

富良野の暮らし

藤井牧場は富良野の中心市街地から15kmほどの八幡丘にあります。周辺にアパートや貸家はありませんので、通常は市街地のアパートなどにお住まいいただいて牧場まで通勤してもらうこととなります。また、当然、バスや電車なんてありませんから、通勤には自家用車が必須です。というより富良野で暮らしていくためには車は必需品といえるのかもしれませんが…。

テレビで見たり旅行で訪れていただく分にはそれほど気にならないかもしれませんが、「富良野に暮らす」ということになると、当然のことながら生活者の目線でその町を評価し、仕事へのあこがれや熱意以上に冷静に「生活」を考える必要があります。ホームページ上で富良野の暮らしすべてをお伝えすることはできませんが、当牧場への就職をお考えの皆さまに少しでも情報提供できたらと思います。

住宅

市街地には一般的なアパートがありますので、通常はこちらにお住まいいただくことになると思います。間取りもワンルームから3LDK、4LDKなど単身者からご家族まで対応することが可能だと思えます。家賃はワンルームで3万円前後〜となり、北海道の地方都市としては平均的な家賃相場かと思えます。本州などの住宅に比較して北海道の住宅は断熱がシッカリしている住宅が多く、冬は暖房器具も高性能なものとなりますので、家の中では暖かく過ごすことができます。特に新しい物件では高気密設計のアパートなども登場しておりますので、寒〜い富良野の冬でもそれほど心配はいりません。



車

先にも書きましたが富良野で暮らすには自動車は必需品です。通勤にももちろん使用します。夏場の市街地からの通勤時間は20分ほどですが、冬、道路が凍ったり、吹雪いたりすると倍以上の時間がかかることも。特に牧場までの道路は夜間除雪をしていないので、年に数回は夜車が走れないなんてこともあったり…。ということで、自動車はこれから購入するということであればぜひ4WDを購入されることをオススメします！

買い物

人口2万5千人ほどのまちですから、当然大型店などはなく、日常の買物をするスーパーが市内に複数箇所あります。デパートや大型店に出かけるためには旭川か札幌まで出かける必要があります。

最近インターネットが使えますから、ネット通販で済ますことのできるものは簡単に手に入るようになりました。

